

子どもの村福岡支援 チャリティーコンサート 「渡辺玲子と九州交響楽団」

～超絶的なテクニックと燃える情熱～

名器ヴァルネリで奏でるコンチェルトとシンフォニー

指揮：山下一史

ヴァイオリン：渡辺玲子

管弦楽：九州交響楽団



ワーグナー

楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕への前奏曲

メンデルスゾーン

ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64

チャイコフスキー

交響曲第4番 ヘ短調 作品36

2011年2月24日(木)
 19:00開演(18:30開場)

アクロス福岡シンフォニーホール

S席：5,000円/A席：4,000円/B席：3,000円/学生：1,500円
(入場時に学生証をご提示下さい)

チケット一般発売日 2010年10月26日(火)

お問い合わせ

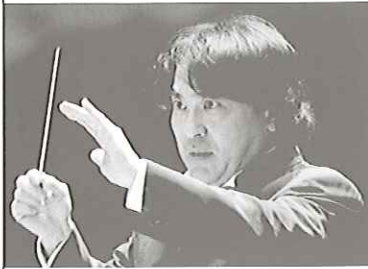
- 子どもの村福岡支援実行委員会事務局 ...TEL092-737-8656
- 福岡・オーストリア・ウィーン倶楽部 ...TEL092-716-4664

未就学のお子様のご入場はご遠慮下さい。託児サービスをご利用下さい。
(詳しくは裏面をご参照下さい。)

チケット取扱所

- アクロス福岡チケットセンター(2F).....TEL092-725-9112
- チケットぴあ.....TEL0570-02-9999(Pコード120-268)
- 九響チケットサービス.....TEL092-823-0101
- 子どもの村福岡支援実行委員会事務局...TEL092-737-8656
- 福岡・オーストリア・ウィーン倶楽部...TEL092-716-4664

～超絶的なテクニックと燃える情熱～
名器ガールネリで奏でるコンチェルトとシンフォニー



指揮：山下 一史
Kazufumi Yamashita

1984年桐朋学園大学卒業後、ベルリン芸術大学に留学。1986年デンマークで開かれたニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。

1985年～1989年までカラヤンのアシスタントをつとめ、急病のカラヤンの代役をジーンズ姿で務め話題となる。以降、ヘルシンボリ交響楽団（スウェーデン）首席客演指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢プリンシパル・ゲスト・コンダクター、九州交響楽団常任指揮者を歴任。また、2002年より大阪音大ザ・カレッジ・オペラ

ハウス管弦楽団常任指揮者を務め、2008年4月より同団名誉指揮者に就任。2006年より仙台フィルハーモニー管弦楽団の指揮者として迎えられ、R.シュトラウス「英雄の生涯」、リムスキー＝コルサコフ「シェエラザード」のCD制作を行うなど積極的な活動を展開。2009年4月からは同団の正指揮者に就任。

2009年4月にはサンクトペテルブルク交響楽団定期に出演し、大成功を取めた。

現在、オペラ、オーケストラの両面において着実な成果を積み上げている指揮者として、ますます注目を浴びている。



ヴァイオリン：渡辺 玲子
Reiko Watanabe

超絶的なテクニック、玲瓏で知的な音楽性、切れ味鋭い官能性と幅広いレパートリーで、世界のヴァイオリン界をリードする逸材。1984年ヴィオッティ、1986年バガニー二両国際コンクールで最高位を受賞。これまでにワシントン・ナショナル響、ロザンゼルス・フィル、セントルイス響、ヴァンクーヴァー響、フィルハーモニア管、BBC響、ウィーン・トーンキュンストラ管、ロシア・ナショナル管、バンベルク響、NHK響、香港フィルなどと共演。中でもシノーポリ指揮ドレスデン・シュターツカペレ、サンクトペテルブルク響との共演はCDもリリースされ、大好評を博した。秋田の国際教養大学特任教授（秋学期）。2005年第35回エクソン・モービル音楽奨励賞受賞。ニューヨーク在住。

使用楽器は、日本音楽財団より貸与された1736年製ガールネリ・デル・ジェス「ムンツ」。



九州交響楽団
The Kyushu Symphony Orchestra

1953年発足、1973年からプロオーケストラとして活動を始め、九州各地を中心に年間約130回の演奏活動を行っている。初代常任指揮者・石丸寛（現・永久名誉音楽監督）から、森正、安永武一郎（現・永久名誉指揮者）、フォルカー・レニツケ、黒岩英臣、小泉和裕、山下一史、大山平一郎と受け継がれ、現在、ミュージック・アドヴァイザー／首席指揮者に秋山和慶、首席客演指揮者に小林研一郎およびダヴィッド・ゲリンガスを擁し更なる充実を図っている。

2004年創立50周年の東京公演では、長い活動を経て徐々に積み重ねられた風格を感じさせると好評を得る。1990年には釜山市での公演を行うなど国際交流にも力を入れている。

2006年からフォンテックより6枚のCDを発売。2010年4月「九響シリーズ7・チャイコフスキー／マンフレッド交響曲（指揮：秋山和慶）」を発売。

これまでに、福岡市文化賞、西日本文化賞、文部大臣地域文化功労賞、福岡県文化賞などを受賞。

日本ではじめての「子どもの村福岡」が福岡市西区今津に設立されました

親の病気や貧困、虐待など、様々な理由で家族と暮らせない子どもたちが増えています。子どもの村福岡は、この子どもたちを迎え、実の親に代わる育（いく）親（おや）（里親）のもと「新しい家族」をつくり、安心して暮らせる環境をつくります。専門家グループの支援を受けて、子どもたちの傷ついた心をいやし、自立して社会に出るまで支え続ける、それが「子どもの村」です。1949年、第2次大戦後のオーストリアにはじまり、世界に大きな流れを作り出したNGO「SOSキングダールフ（子どもの村）」の理念に学び、133番目の国として、日本ではじめて福岡に設立されました。2010年4月に開村以来、子どもたちも少しずつ増え、新しい生活が始まったところです。子どもの村福岡の挑戦に、皆様のご支援をお願いします。



特定非営利活動法人 子どもの村福岡

法人事務局

〒810-0054 福岡市中央区今津 2-14-3 サンビル 3F

Tel: 092-737-8655 Fax: 092-737-8665

E-mail: fukuoka@cv-f.org

子どもの村

〒819-0165 福岡市西区今津 2017-2

Tel: 092-805-6800 Fax: 092-805-4011

E-mail: center@cv-f.org

URL http://cv-f.org

託児サービスのご案内

託児サービス（生後4ヶ月から小学校入学前のお子様）をご希望の方は、チケット購入の後、下記にお申し込み下さい。受付は公演前日（土・日・祝日は受付を行いません）までですが、定員になり次第締め切らせていただくことがあります。

（株）テクノ・コーポレーション（月～金曜日9:00～18:00）フリーダイヤル 0120-8000-29 tel:092-263-8040

なお、託児料の一部としてお子様一人につき1,000円（消費税込み）をご負担いただきます。